

事業所名		放課後等デイサービスLigLig				支援プログラム		作成日	2025 年	3 月	25 日
法人（事業所）理念		○お子さまの自己肯定感を育み、自分らしい豊かな生活が送れるよう支援します。 ○お子さまがたくさんの人たちとつながりを持ち、大切にされている喜びを感じられる場所をつくります。 ○お子さまひとりひとりの心や個性を大切に、社会で自立するお手伝いご家族が安心できる療育を目指します。									
支援方針		○ひとりひとりの個性を大切にし、主体的に様々な体験をする機会を増やします。「楽しい」「できる・できた」を感じながら自然に成功体験を積み重ねていくプログラムにより、自己肯定感を高める支援をします。 ○地域社会での活動を通して自分や周りの人を大切にする心を育て、将来の社会参加を目指します。									
営業時間		月曜日～金曜日	14 時	00 分	から	17 時	30 分	まで	送迎実施の有無		ありなし
		土曜日	9 時	00 分	から	15 時	00 分	まで			
		長期休暇	9 時	00 分	から	17 時	00 分	まで			
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	○健康状態の把握：来所時の検温ときめ細かな観察を行っています。毎日、はじまりの会で健康観察を行い、自分の心身の状態に目を向けることや周囲に伝える経験を支援しています。 ○基本的な生活スキルの獲得：手洗いうがいの定着を支援。長期休み中は昼食後の歯磨きを行います。ロッカーやランドセル内の整理整頓を確認する活動を定期的に行ったり、季節の変わり目には衣服の調節について考えたりすることを通して、将来の自立を見据えて必要な基本的技能を習得できるような支援を行っています。また、発達段階に応じたライフスキルの獲得を目的にお子さまが楽しく取り組める活動を工夫しています。									
	運動・感覚	○姿勢と運動・動作の基本的技能の向上:必要に応じて、リハビリ職員による支援を行っています。 ○日常生活に必要な基本動作・作業に必要な動作の円滑な遂行：目と手の協応、手先の巧緻性、粗大運動や微細運動、身体のリラックス等を目的にビジョントレーニング、工作活動や感覚遊び、サーキットトレーニング、ボール遊び、キッズヨガ等の活動を取り入れています。 ○感覚の特性への対応：センサーツールを取り入れたり部屋の構造化を工夫したりすることで、お子さまが安心して過ごすことができるよう支援しています。									
	認知・行動	○対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得：その日のスケジュールを確認したり、活動内容や場所、時間を視覚的に理解できるような掲示、説明をすることで、お子さまが見通しを持って行動できるよう支援しています。 ○ブロックやパズル、カードゲーム、ボードゲーム等の遊びを通じて、空間、時間、数等概念形成の習得を促しています。 ○お金の学習、自他を大切にするための性教育、社会のルールや法について系統的に学ぶ機会を設けています。									
	言語コミュニケーション	○言語の形成と活用：コミュニケーションを通して、語彙を増やすなど体系的な言語を身に付けることができるよう支援しています。必要に応じて、言語聴覚士による支援を行っています。 ○言語の受容と表出：話す、聞く態度の形成等、コミュニケーションの基礎が身に付くようにSSTや聞くトレ等を実施しています。 ○人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得：職員とのお話会や少人数でのコミュニケーション遊び等を通して、他者に伝えたり相槌や共感したりする態度の実践、他者と時間や空間、物事を共有する経験を育んでいます。 ○基本的な読み・書きの習得を促す遊び要素を取り入れた活動を行っています。（言葉あそび、カルタなどのゲーム、コグトレ 等）									
	人間関係社会性	○アタッチメント（愛着）の形成：お子さま一人一人に寄り添い、一緒に遊んだりおしゃべりをしたりしながら信頼関係を作り、困った時には相談し、助けを求める援助要求スキルの基礎ともなる基本的信頼感を育んでいます。 ○他者との関わり（人間関係）の形成：挨拶を始めとする相互性のあるやりとり、ソーシャルスキルトレーニングを通して他者との関わりの基礎を学んでいます。 ○遊びを通じた社会性の発達：活動の中で様々な遊びを取り入れ、お子さまの興味関心や遊びの幅を広げたり、協同遊びの経験を増やしていけるような関わりを行っています。 ○自己の理解と行動の調整：様々な体験活動（調理活動、公共施設へのお出かけ、工作活動、実験、実店舗での買い物等）や遊びの場の提供を通して、「できた」「楽しい」と感じる、自分の好きや得手不得手を知るための機会としています。また、お子さまが自己選択をすることを大切に意思表示を促します。 余暇時間には好きな遊びを一人やお友達と一緒に楽しんだり、自分の心身の状態に合わせて自分のペースで過ごしたりできるような余暇スキルの習得をサポートしています。 ○仲間づくりと集団への参加：活動内容や発達段階に応じて集団の規模を調整しながら、ルールのある遊び等の活動を取り入れています。集団に参加するための手順やルールを理解したり、一人では得ることのできない楽しさ、互いの存在を認め合うことで受容される喜びや多様な考えや表現に触れたりしながら、仲間づくりにつながるよう支援しています。									
家族支援		○送迎時や連絡ツールを通して、お子さまのご様子をお伝えしています。 ○定期的に保護者会や保護者向け研修会を開催し、保護者同士の繋がりも支援しています。 ○定期的な面談だけでなく、連絡ツールや電話、面談を通してご家庭と情報共有を図り、ご家族様と一緒に力を合わせてお子さまの成長を支えています。					移行支援		○ライフステージの切替えを見据えた将来的な移行に向けた準備や支援を行っています。		
地域支援・地域連携		○お子さまの通う学校を訪問し、お子さまの学校でのご様子や授業風景を見学させていただいたり、担任の先生等との情報交換を実施しています。 ○お子さまに関わる様々な機関と関係づくりを行い、連携しています。					職員の質の向上		○対面、オンラインによる外部研修を受講し、職員のスキルアップを図っています。 ○定期的に、虐待防止等に関する研修を実施しています。		
主な行事等		○誕生会 ○避難訓練 ○季節の行事（夏祭り・ハロウィンパーティー・クリスマス会・新年お祝い会 等） ○各種レクリエーション活動（ボウリング大会 等） ○各種体験活動（お出かけ行事・部外講師が実施する児童向けプログラムへの参加 等） ○地域交流（地域の祭りへの参加、施設間交流 等）									